



例年になく過ごしやすく感じる毎日ですが、新年度を迎えて2か月、規則正しい生活を送れているでしょうか。中には、漠然とした不安を抱えて、友人との会話で焦りを感じている人もいないのでしょうか。

この春卒業した先輩達から、職場やキャンパスでの楽しい話が聞けました。そこで、大学一般入試を最上位に近い成績で合格できた生徒も複数いて、開陽高校の底力に改めて感服しているところですよ。

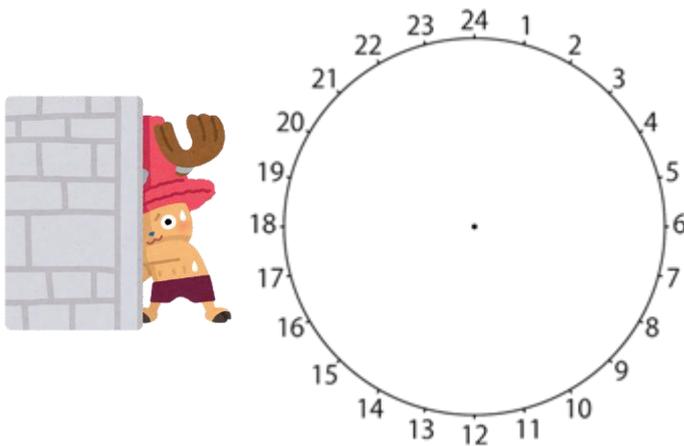
その一人の卒業生が後輩へ向けたビデオメッセージに、「やる気があるなしに関わらず、すべきことをまずは淡々とこなす。その中で、気持ちを作っていくことが大事。」という言葉がありました。そうすることで、自分で一日をコントロールできるのだと考えさせられました。

さて、前期中間考査前(福祉科中間年次期間中)の今、「起床時間・就寝時間・学習開始時間」の3点固定を意識して、是非実行に移していきましょう。

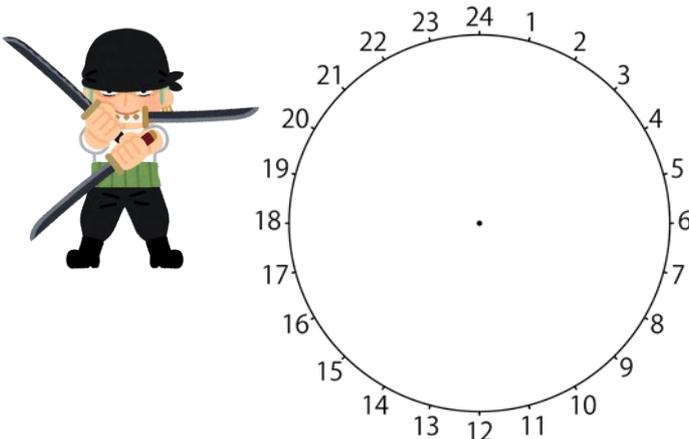
## ワーク① これからの1日の学習スケジュールを立ててみよう!

アドバイス: 起床・就寝・学習開始時間の3点固定と学習時間の確保を意識しよう

<授業があるときのスケジュール>



<授業がないときのスケジュール>



## 前期個別指導開始(卒年次21名, 中間年次11名)

各々の目標に向かい、教科の学習を、より個に応じた深い内容にするための指導です。

先生方も多くの生徒を抱え、始業前、昼休み、放課後等の時間を使われ、ご指導されます。大きな声であいさつし、提出日や指導時間をきちんと守り、背筋を伸ばして、学習に励んでください。ですが、まだ担当の先生のところをお願いに行っていない生徒がいるようです。皆さんの頑張りを大いに期待します。

入学年次の皆さんは、「漢字基礎力養成講座」以外は、後期からスタートです。

## 高卒の県内就職者、初めて6割超える(高卒内定率99.5%)

(新型コロナウイルス感染拡大前と同水準)

鹿児島労働局は、昨年度県内就職者が60.9%(前年度比4.1ポイント増)となり、統計を開始した1989(平成元)年以来初めて6割を超えたと発表した。同局は「コロナ禍で地元志向が高まった」とみている。

卒業年次の夢実現(総合的な探究の時間)の就職コースでは、今週から面接の練習が始まっていますが、情報収集と面接等の準備が、より重要となります。早目の準備をしましょう。

## 面接のポイント

<面接は、意思疎通の場であり、会話のキャッチボールが重要>



### ① 対話表現・説明力

- ・ 聞かれた“質問(問い)”を理解し、答えられるか?
- ・ 初対面の大人(面接官)と対話ができるか?
- ・ 自分の考えを正しく相手に伝えられるか?

### ② 論理的思考力

- ・ “暗記”だけではなく、その場で考えて答えられるか?(準備したものを応用できるか。)
- ・ “質問(問い)”に対して、“結論”を導き出せるか?(終着点を見定められるか。)
- ・ “結論”に至った「理由」を説明できるか?